

星ヶ丘小 学校だより

令和6年度10月
努力点特別号 前期
名古屋市立星ヶ丘小学校

令和6年度 学校努力点テーマ

自他を認め、主体的に学びに向かう児童の育成 ～SDGs達成を目指す活動を通して～

本校では、一年を通して様々な授業で、

SDGs 17の目標と各教科の学習内容をつなぎ合わせた横断的・統合的な実践や、対話や探求活動を選択できるような学び方の仕組みづくりを進め、自分と他者がつながっていることを実感し、よりよい自分やよりよい学校をつくるために主体的に学びに向かう児童を育てることを目標としています。

各学年の取り組みの様子は、前期・後期の「学校だより～努力点特別号～」にてお伝えします。今回は、各学年の目標と前期の様子をお伝えします。

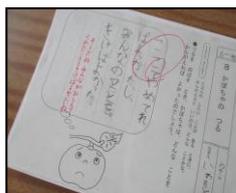
1年生

《目標》

- 自分や友達のよいところを見付けて、学ぶ楽しさに気付くことができる
- 植物や自然に触れ合う活動の中で、自分の思いや考えに合う方法を選択して活動することができる

国語科「おおきなかぶ」では、登場人物の行動や思いを捉え、劇遊びをしたり、道徳科では、「かぼちゃのつる」のお話を読んで、みんなのためによりよい行動について考えたりと、登場人物の気持ちを通して他者の気持ちを考える活動に多く取り組みました。

また、生活科では、水鉄砲やしゃぼん玉など、友達と関わって遊ぶ体験活動を取り入れ、他者と関わる楽しさを感じられるようにしました。



【道徳ノートの記述】

2年生

《目標》

- 自分の思いを伝えたり、相手の思いを最後まで聞いたりすることができる
- 自分や他者のよいところを見付け、伝え合うことで互いを認め合える

生活科「あそんで作ってくふうして」では、身近な材料を使って動くおもちゃを作りました。材料の数や太さ、長さ、大きさなどを変えて、より遠くへ飛ばそうと試行錯誤しながら改良に取り組みました。よく飛んだ友達に「すごいね！」と声を掛けたり、工夫したことを聞いたりする姿が見られ、互いに認め合ったり、伝え合ったりすることができました。



【友達に質問する児童】

3年生

《目標》

- 課題に対して自分なりの問いをもち、予想を立てることができる
- 相手の思いや考えを受け止め、対話から得た情報を生かしながら課題解決に向かうことができる

疑問に思ったことを「いつ」「なぜ」など、問いの手掛かりになる言葉を提示して言葉に表すことができるようにしています。課題解決への意欲を高めるために、総合的な学習の時間には、「持続可能な町づくり」をテーマに、学習内容がSDGsとどのように関わっているのかをカードにとめ自分にできることを考える活動を行いました。



【考えを整理して問いを見つける児童】

4年生

《目標》

- 自分なりによく考え、進んで学習に取り組むことができる
- 自分自身や友達を大切に、力を合わせて活動することができる

総合的な学習「ごみゼロチャレンジ」で、家庭のプラごみ調査を行った所思った以上にごみを生み出してしまっている生活をしていることに気がきました。社会のごみ問題に対して、「私たちに何ができるのか？」と一人一人が自分の行動目標を掲げ、ごみの減量に取り組みました。また、学年全体で紙資源マークを集める活動を行い、資源再生の意識を共有することができました。



【プラごみ調査シート】

5年生

《目標》

- 互いの思いや考えを尊重し合って学びに向かうことができる
- 課題のゴールを意識して自己調整を図り、学びを深めることができる

社会科「わたしたちの生活と食料生産」では、学習のまとめとしてフードマイレージ、食品ロス、食品添加物等、日本の食料生産の課題とSDGsの目標とをつなげて、解決に向けての取り組みを調べ、まとめたものをみんなで共有しました。日本の食料生産が、問題にあふれていることを理解し、SDGsの観点から、自分にできることを考えることができました。



【児童のまとめ】

6年生

《目標》

- 互いの思いや考えを尊重し、高め合いながら、主体的に課題解決に向かうことができる
- 多様な価値観を理解し、未来への夢や希望を自分の言葉で伝えることができる

社会科「日本の歴史」では、各時代の学習後に「この時代はSDGs達成できた？」と、SDGsの視点から学習を振り返っています。「縄文時代は2番（貧困）ができていなかったけど、弥生時代は達成できるようになった」「ご恩と奉公の関係は、8番（働きがい）の達成に関係している」と、一人一人が自分なりの視点もって振り返ることで、考えを深めていく様子が見られました。



【歴史上の人物とSDGsをつなげた学習】

ほしのこ 学級

《目標》

- 自分の好きなことを見付けることができる
- 自分の思いを言葉にして伝えたり、相手の思いや考えを認めたりすることができる

総合的な学習「花や野菜を育てよう」では、野菜を苗から育てることで、食物を生産することの大変さや大切さ、収穫の喜びを体験しました。

また、交流学習や学級活動では、友達と関わる活動を通じて、友達と関わる楽しさを感じたり、友達に優しく接したりすることができました。



【野菜の世話をする児童の様子】

一年間の授業参観の中で努力点の取り組みが分かるよう、随時授業公開を行っています。学校だより特別号（後期）でも、各学年の後期の取り組みの様子が分かるようにきずなネットにて発信していきたいと考えています。学校での様々な学び方やSDGsの取り組みについてご家庭でもぜひ話題にさせていただきますよう、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。